

(様式1) <b>平成19年度 事務事業評価表</b>						
記入年月日	平成19年3月23日	記入者		連絡先	3257	
平成18年度部名	土木部	課名	道路整備課	課長名	松本俊夫	
平成19年度部名	土木部	課名		課長名	菊地勝実	
事務事業名	道路改良事業(箇所指定)					
予算上の事務事業名	市道橋本27号道路改良事業					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	32220	
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます					
基本施策名	第2節 安全でゆとりある道路の整備					
施策名	第2施策 身近な生活道路の整備					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	道路法					
3 個別計画の概要				概要		
計画名	道路整備10ヶ年計画			都市計画道路橋本駅北口線から県道505号(橋本停車場線)までの区間について、再開発事業に伴い歩道を確保し安全確保を図る。		
計画年次	2	年度～	19	年度		
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入 ▼			5 事業開始年度	平成18年度 ▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
橋本6丁目地区計画地区に隣接している路線であり、沿道には、市立旭小学校があり通学路となっている。また、橋本駅へのアクセス道路として利用されている。このようなことから、車両の通行が多いため、歩道の設置を行い歩行者の安全確保を図る。				歩行者、自転車		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
整備延長 269.4m 道路幅員 7m(歩道片側 2m、車道 5m)						
平成18年度整備延長 177.0m 平成19年度整備延長 92.4m						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移	[単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	23,476	15,000	0	
一般財源	0	0	9,076	8,200	0	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	14,400	6,800	0	
人件費の合計	0	0	2,415	2,415	0	
事業コスト合計	0	0	25,891	17,415	0	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	市道橋本27号道路改良事業			対象名称 と単位	整備延長(m)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	25,891	17,415	0	
対象数	0	0	177	92	0	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	146,277	188,474	#DIV/0!	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.29	#DIV/0!	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	道路整備延長(m)	指標式と指標の説明	整備延長		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	177.0		
目標	0.0	0.0	177.0	92.4	
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	延道路整備延長(m)	指標式と指標の説明	延整備延長		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	177.0		
目標	0.0	0.0	269.4	269.4	
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	65.7		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[	] : 良好な状態を維持する事業			
	[	] : 概ね良好な状況である事業			
	[	] : 見直しを行う必要がある事業			
	[	] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		歩道の新設により、橋本駅利用者及び市立旭小学校の学童の安全確保が図られた。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 市立旭小学校の学童の安全を考慮し、学校が隣接している箇所から事業実施した。			1 5 課題として認識されたこと 都市計画道路橋本駅北口線との交差点部における歩行者のための安全対策が必要。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・事業の実施及び内容について特に問題がなく、現状維持とする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			